

市民病院に手術支援ロボット導入

市民病院では、がん診療に関わる様々な整備を進める中、手術の際に患者さんの体にかかる負担をより少なくする、手術支援ロボットを導入しました。

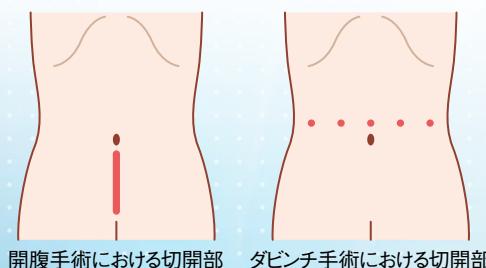
問い合わせ 市民病院 ☎22・7111

ダ ビンチ エックスアイ

Da Vinci Xi
サーボカルシステム



ロボット支援手術の特徴



体への負担が少ない(低侵襲医療の実現)

数カ所の小さな切開部から手術を行うため、傷が小さく、出血も抑えられ、体への負担が軽減されます。

人の手以上の精密な動きが可能

医師がロボットを操作し、手術します。ダビンチは人の手より可動域が大きく、手振れ防止機能も備えているため、緻密な操作が安全にできます。



市民病院で受けられるロボット支援手術

結腸がん、直腸がんの手術ができます。今後、前立腺がんや肺がん、産婦人科領域へと拡大していくために、各診療科の医師が日々トレーニングをしています。

ロボット支援手術を受けるには

まずはかかりつけ医や主治医にご相談ください。費用については、健康保険が適用されます。加入している健康保険の高額療養費制度を活用ください。

安心しておまかせください!

